授業科目名・形態	ゼミナールⅠ　　演習	必修・選択の別	必修	単位数	1
担当者氏名	医療福祉学科担当教員	実務経験の有無	有	開講期	３年後期
科目ナンバリング	W5-3013				

【授業の主題】

ゼミナールⅠでは、研究の基礎を理解し、研究テーマを選定して、それを取りまとめるまでの方法を学んでいく。それは換言すれば、自分で疑問を見出して問題を作成し、その答えを自分で探究していく道程の方法となる。(各担当教員の研究室に所属)

【到達目標】

1）研究の基礎を理解する。
2）研究テーマを選定し取りまとめる方法を理解する。

【授業計画・内容】

第 1 回　オリエンテーション（各担当教員によるプレゼンテーション等）
第 2 回　研究とは何か
第 3 回　研究の取り組み方
第 4 回　ディスカッションの要領
第 5 回　研究テーマの選定
第 6 回　研究計画の作成
第 7 回　文献の検索と収集の方法
第 8 回　文献の読み方
第 9 回　資料・データの収集と整理の方法
第 10 回　資料・データの処理方法と解釈
第 11 回　調査の方法とまとめ方
第 12 回　研究論文の準備と構成
第 13 回　研究論文の書き方
第 14 回　研究発表
第 15 回　まとめと今後の展望

【授業実施方法】

基本的には演習形式とする。前半は研究に関する理解及びディスカッション、後半は自らテーマを決めて資料を収集する参加型授業形態で実施する。

【事前・事後学習】

毎回、テキストを中心に 30 分の予習及び演習内容を踏まえた 30 分の復習を行うこと。自己の研究内容と関連した文献や新聞記事等を熟読し理解を深めて授業に臨むこと

【主な関連する科目】

開講科目全般

【教科書等】

川村他　改訂福祉系学生のためのレポート＆卒論の書き方　中央法規出版

【参考文献】

必要に応じて用意する

【成績評価方法】

授業態度等 20%、演習課題の遂行状況 80%

【実務経験及び実務を活かした授業内容】

福祉領域での実務経験から得た知識や技術と深く関わりを持つ研究へ結びつける授業としたい。

【学生へのメッセージ】

問題意識をしっかりと持ち、主体的かつ積極的に受講し、自ら考え疑問を明らかにし、課題を解決していく知的面白さを体験してほしい。また、読解力、文章力の養成にも努め、ゼミナールⅡで取り組む卒業研究に繋がる学習を進めてほしい。